

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講習内容についての問い合わせ先…kyoumu@sta.tenri-u.ac.jp(天理大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
英語の多様性と国際性: 英語成立の過程と世界の英語としての音声学		中高英語教諭	6H	講義・演習
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成29年8月23日(水)	40名	岩田 良治(天理大学・名誉教授) 中井 英民(天理大学・教授)		
会場				
天理大学杣之内キャンパス				
【講座の概要】				
本講習では、英語という言葉の成立過程と現在英語が世界において占める立場を俯瞰するとともに、国際言語としての英語の音声指導のあり方を探る。①英語成立の経緯 - イングランドの英語 ② 現代英語の国際性と多様性 - イングランドの英語から世界の英語へ - ③ 現代社会における英語の位置づけ - 世界の場合、日本の場合 - ④EIL(English as an International Language)としての音声学と発音指導についての理解を深める。				
【小テーマ①】 英語成立の経緯 - イングランドの英語 -			1. 5H (担当講師:岩田 良治)	
講習形態	講義形式			
講習内容	イングランドの英語の文字、語彙、発音・綴り、および文法がどのような歴史的経緯で成立したかについて、それが世界に広まる前までの概略を考える。その考察の過程で、今後の英語教育に役立つことを少しでも発見するように努める。			
到達目標・確認指標	英語が文字、語彙、発音・綴り、および文法に関してどのような変化を経て今の姿になったのかについて知ることで、英語をより「深く」理解し、英語指導力のさらなる向上に繋げること。			
キーワード	文字、古英語、ラテン語、古ノルド語、フランス語、ギリシャ語、発音と綴り、文法			
【小テーマ②】 現代英語の国際性と多様性 - イングランドの英語から世界の英語へ -			1. 5H (担当講師:岩田 良治)	
講習形態	講義形式			
講習内容	現代英語には二つの特徴がある。ひとつは、国際共通語になっている現代英語の国際性である。もうひとつは、国・地域、人種、社会階層、性別、使用領域、および使用スタイルの違いなどに見られる現代英語の多様性である。この二点を学ぶ。			
到達目標・確認指標	現代英語が多くの国や地域で用いられる国際的言語になっていることとその多様性を学ぶことを通して、英語をより「広く」理解し、さらなる英語指導力を得ることを目指す。			
キーワード	地理的分布、使用人口、使用分野、地域、人種、社会階層、性別、使用領域、使用スタイル			
【小テーマ③】 現代社会における英語の位置づけ - 世界の場合、日本の場合 -			1. 5H (担当講師:中井 英民)	
講習形態	講義形式			
講習内容	現在、事実上の世界共通語として機能している英語であるが、英語使用と英語教育のあり方に対しては、世界的にも国内的にも様々な立場と議論が存在する。それらを通して、英語が現代社会において占める立場と役割について考える。			
到達目標・確認指標	英語に関する国際的・国内的な様々な立場と議論を考察することで、より客観的で公正な「英語観」を培うことを目指す。それにより、授業において生徒の意欲を高める指導能力の向上を図る。			
キーワード	EIL、ELF、World Englishes、英語公用語化論、学習指導要領、英語で行う英語の授業、Linguistic Imperialism			
【小テーマ④】 EIL(English as an International Language)としての音声学と発音指導			1. 5H (担当講師:中井 英民)	
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	EIL(国際言語としての英語)の発音指導はどうあるべきかを考える。まずは、英語音声指導の基本的知識を復習し、その上で、EILを意識した、これからの英語教育でのより良い発音指導の具体例を体験する。			
到達目標・確認指標	EILの音声学に関する要点を理解し、学校教科書で使用される発音記号をはじめとした複数の発音記号が操作できること、またそれらを英語教育の現場で活用することができることを目指す。			
キーワード	英語音声学(分節音、超分節的要素)、Phonology of EIL、Varieties and Accents of World Englishes			
試験方法	小テーマ①②、小テーマ③④とも、各演習の最後に20分程度の筆記試験を行う。			
成績評価の方法・基準等	小テーマ①②、小テーマ③④とも、各筆記試験(50点満点)で成績評価する。総合点で60点以上を合格とする。			